

長野便教会 会報

ひとつ拾えば ひとつだけきれいになる

平成28年3月12日（土）第86号



校歌に「我らに希望を与える 学び舎は心のふるさと」と歌われる豊丘中学校の校舎（正面玄関）

1 エールが聴こえる

豊丘村立豊丘中学校にて、2月13日（土）に会を初開催させていただきました。今回私たちを呼んでくれたのは、今をさかのぼること14年前。私のクラスで熱心にトイレ掃除に取り組み、私が鍵山相談役と初めて会うきっかけをつくってくれた生徒のうちの一人で、その後、教師になって6年目の中林和仁先生です。「どうしたら子どもたちのもっている力をもっと引き出せるのか」と日々思い悩む中で、自分が中学時代にのめり込んだ「掃除のもつ力」に懸けてみようと思ったようです。会を終えて、その中林先生からお手紙をいただきました。

もっとこの子たちのために動かなければ

豊丘中学校教諭・小林 和仁

先日のトイレ掃除では大変お世話になりました。そして、いつも迷いの日々を送っている自分にたくさんのアドバイスをいただき、本当に有難うございます。

今回の会を通して、改めて自分の小ささと力不足な部分を感じさせられています。学ぶ会の皆さんによって、あれだけの感動をしながら活き活きと動く子どもの姿がありました。学ぶ会の皆さんには会って数時間のはずなのに、こんなにも子どもたちの顔がキラキラしている。自分は毎日一緒にいるはずなのに、もっともっとこの子たちのために動かなければ、私の責任を果たしたことにならないと強く思いました。そのためにも、自分自身を人としてより高めなくてはいけないなと思います。子どもは本ものを見抜きますね。

このクラス、この学年の子どもたちと生活できるのもあと1年。太田先生のおっしゃる通り、最後の1分最後の1秒まであきらめずに、この子たちにいい思いをさせてあげられるように、努力していきたいと思います。

今回の会は、そんなことを考えさせられた時間になりました。参加した生徒からは、さっそく「次はいつやるの？」と声が上がりました。また、第2回もお力添えをいただければ幸いであります。よろしくお願ひします。ありがとうございました。

本気で向き合っているからこそ悩むんですよね。本気でなければ苦しません。でも、そこから出てきたものは本ものですよね。ちゃんと生徒さんは、見てます。育ってます。大丈夫。

道具がしっかりしていないと、いい掃除ができない 豊丘中学校2年・菅沼 望子

この前は、私たちに掃除の大切さを教えてください、ありがとうございました。私はまず、「トイレ掃除を学ぶ会」ではなく、「トイレ掃除に学ぶ会」という名前だということに驚きました。私はトイレ掃除にどんな学ぶことがあるのか、わかりませんでした。でも、トイレ掃除を始める前はちょっと楽しみでした。ですが、やはり各トイレの掃除を始めようとすると素手ということもあり、おそるおそるでした。

今回の会で1番私が嬉しかったのは、さぼったリングがとれ、新品のようなきれいな白になったときでした。今までずっとそれなかったものがとれた！という快感がすごかったです。そして、こんな方法もあったんだ！と思ったことがあります。それは、水はけの時、タオルを広げて、水を捨てていたことです。今まで、ブラシではなかなか水がはけなかったのですが、この方法を知ることができたので、これから使っていきたいと思います。

この会で学んだことはたくさんありました。その中で1番、大切だと思ったのは、道具を大切にしているということです。道具がしっかりしていないと、いい掃除ができないと私は思いました。これからも道具を大切にして、いい三本柱の1つの清掃にしていこうと思います。本当にありがとうございました。次回もよろしくお願ひします。

トイレ掃除と挑戦することは一緒

豊丘中学校2年・大原 杏梨

トイレ掃除に学ぶ会でトイレ掃除の仕方、トイレに対する思いなどを教えていただきありがとうございました。私のいた2班では、トイレ掃除をする前に苦手なこと、挑戦したいことを言い合いました。なんでそんなことを言い合うんだろうと思っていたのですが、トイレ掃除をしていくとわかるようになっていきました。「トイレ掃除と挑戦することは一緒」ということです。

挑戦することは自分がやりやすい方法を考えて、どうしたらできるのかということです。トイレ掃除もどのようにしたら汚れが落ちるのか、どうしたらきれいになるのかと考えるということを教わりました。「あ、たしかに、その考えはなかったな」とびっくりしました。トイレ掃除に学ぶ会を行つたことで、トイレに対する考え方や挑戦したいことへの考え方が変わりました。

挑戦したいことは、ただただ挑戦するだけではなく、どうしたら達成できるのか、細かく考えて、行動していこうと思いました。とても素敵な体験ができました。本当に、このような大切なことを教えていただき、ありがとうございました。

今回の掃除は、3年生への「前準備」

豊丘中学校2年・原 謙泰

僕は、学校の清掃でトイレ掃除をしたことがあります、その時は床を重点的に掃除していて、便器の掃除はあまりできていませんでした。今回、便器を徹底的に掃除しているうちに、自分たちがいつも使っているトイレもこのトイレと同じくらい汚れているんだと改めて感じました。それを考えると、今回、3年生のトイレを掃除したことは、来年への「前準備」なんだと思いました。

便器の汚れがなかなか落ちないときは、「本当にきれいになるのかな」と思っていましたが、汚れがどんどん落ちていくにつれ、トイレ掃除を「楽しい」と思えるようになりました。壁や床の掃除では、新たなテクニックを教えてもらい、次にトイレ掃除をするときに活かせそうだと思いました。

今回のトイレ掃除を通して、僕は「全体」を見る中で、「細かい所」も同時に見ることが大事だということを学びました。今日学んだことを、これからの中学校生活に活かしていきたいです。今日は本当にありがとうございました。

ちゃんと、掃除「を」学ぶではなく、掃除「に」学んでいますよね。これから豊丘中をこの2年生がリードしていくのですから、頼もしいですよね。でも、2年生のこの姿を育てたのは、3年生の力も大きいのではないかと思います。後日、小林先生から「3年生の学級通信でこんなふうに書いてもらったんです」と通信が送られてきたので、紹介します。

○今日はとても嬉しいことがありました！朝、いつも通りの朝学習をしていると、2年生の教室の方からとってもきれいな歌声が聞こえてきたんです。もしかしたら、私たちに歌ってくれる歌を練習してくれているのかなあと嬉しい気分になりました。今の2年生なら、絶対に来年も良い豊丘中にしてくれ、伝統を引き継いでくれると思います！今の2年生が後輩で本当に良かったです！頑張ってほしいです。（3年女子）

○6時間目の最初、掃除のビデオを見ました。トイレ掃除のビデオで、最初は「こんなに汚かったの!？」と思うほど汚かったですが、2年生の皆さんが掃除をしていて、ピッカピカになっていくのを見て、見ている私も「おお～！」と感動しました。私も混ざって、いろいろ教えてもらいたいなと思いました。頑張っている2年生を見て、すごいなと感動しました！！日々の清掃、私もあるくらい頑張りたいです。（3年女子）

2年生のガンバリを素直に認め、エールを送ってくれる3年生。小林先生のガンバリを、こうして援護射撃してくれる同僚の先生。いい先輩は、いい後輩を育てるんですよね。

2 お知らせ

○小布施掃除に学ぶ会・月例会→毎月第2日曜朝6時～8時30分（5:45にはご集合ください）

New! ○第6回犀陵中学校掃除に学ぶ会→平成28年3月27日（土）長野市立犀陵中学校

清掃サミットから早8ヶ月。2年生の新生徒会メンバーがお掃除を受け継いでくれます！

New! ○第2回豊丘中学校掃除に学ぶ会→平成28年4月16日（土）豊丘村立豊丘中学校

早速2回目を計画していただきました。豊丘中のこの素晴らしい空気をぜひ体感して下さい！

豊丘村にお住まいの毛涯章平先生。「常に一流たるをめざせ」と大先輩からのエールが聴こえます。

〒383-0021 中野市西2-9-2 長野便教会事務局・太田 智明（木島平中学校教諭）

携帯電話・090-2238-2934 Eメール・otato2005@yahoo.co.jp

小布施掃除に学ぶ会HP・<http://obuse-souji.com/>